

平成30年度第8回天童市教育委員会について（報告）

日 時 平成30年11月20日（火）午前9時00分  
～午前9時53分

場 所 教育委員会 第一会議室

出席委員 相澤一彦教育長、井上正信委員、本田孝之委員、  
村山晴香委員、松村昌子委員

欠席委員 なし

出席者 大内淳一教育次長兼教育総務課長、戸田一彦学校教育課長、  
村山裕二生涯学習課長、高橋清見学校給食センター所長、  
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第20号 平成30年度教育委員会所管12月補正予算（第4号）  
について

<教育長あいさつ>

---

おはようございます。

先日は、東南村山地区教育委員会議、大変お疲れ様でした。

今日は、教育委員会会議終了後、総合教育会議が開催されます。

後ほど説明があると思いますが、会議内容としましては、各課より今年度前期の事業実施内容の説明、学力の現状、市民科教科書についての話となります。各項目について、ご意見を頂ければと考えております。

次に、先日出席させていただきました東北都市教育長協議会役員会で話し合われた議題について、その内容を報告させていただきます。

1つ目が、成人式のあり方についてでした。成人の年齢が18歳になったことを受けての内容でしたが、20歳を祝う会として開催予定の所が多いようで、天童市では、現在検討中との話をさせていただきました。

2つ目が、働き方改革の推進についてでした。タイムカードを採用しているところもあるようでしたが、働き方の根本を考える必要もあると感じてきました。

3つ目が、給食費の公会計化についてでした。滞納が増える可能性があるなど、課題も指摘されたところです。

4つ目が、部活動・特設活動等の運営の適正化についてでした。この内容は、部活動等における体罰についての話題でした。

むすびになりますが、今日の新聞記事において、子供の貧困率が掲載されておりました。山形県は全国平均よりも高く、16%程度となっており、課題として感じたところです。

色々な課題はありますが、今日の総合教育会議では率直なご意見をお願いし、あいさつとさせていただきます。

< 議 事 >

---

議第20号 平成30年度教育委員会所管12月補正予算（第4号）について  
＜可決する＞

審議経過

- 相澤教育長 : 消防設備は、どこの学校になりますか。  
大内教育次長 : 全ての学校になります。  
井上委員 : 組み換えとは、どのようなことですか。  
大内教育次長 : 3万円以上の教材備品を購入するために、消耗品の購入費を教材費に充てるものです。  
本田委員 : すこやかスクール支援員1名増員の関わり方は、どのように考えていますか。  
戸田学教課長 : 1月から天童中部小に戻る障がい児の支援を考えています。

教育長：他には無いようですので、第8回教育委員会会議を終了します。